



子供たちに夢を (星空体験学習室 童夢)

### 丹友クラブ 代表質問

#### 平成17年度予算と施政方針は

市長 ▼市の方向を定める大事な年である

合併特例債活用、インフラ整備や建設事業が進んでいないが削減されたのか。  
企画政策部長 ▼削減ではなく、財政が逼迫する中、今後総合計画の中で

考えていく。  
活性化に向けては、職員の声を聞くことが必要だと思ふ。  
市長 ▼そのとおりだ。  
地域振興協議会の活動状況は。

企画政策部長 ▼昨年立ち上げ4回開催した。今後さまざまな答申について、審議願ひ、意見を聞かせていただくことになっている。  
庁舎分散方式の組織確立に向けた対応は。  
市長 ▼市民局機能の確立と充実に向け、独自の財源措置と企画立案機能を持たせる。

農林部長 ▼米産地として生き残るため、ブランド米確立に向け指導援助を考えていく。  
農道や水路の維持管理をどう考えるか。  
農林部長 ▼集落を越える管理体制での対応を計画している。  
JA対応外の農産物への市の支援策は。  
農林部長 ▼市で販売ルートの確保を検討していく。

拠点整備の計画は。  
市長 ▼当面は、今の組織の中で連携を深めた対応していく。拠点づくりは今後の課題である。  
教育政策  
教育理念と方針  
市長 ▼急速な社会変化に対応でき、郷土を愛し、人間味あふれた児童の育成に努める。

### 日本共産党 代表質問

#### 財政計画と

#### 平成17年度予算との誤差は

市長 ▼国庫補助金の一般財源化の影響

平成17年度の歳入総額は、合併協議会の財政計画では約368億円、予算は約290億円、その差78億円。旧網野町の財政規模に相当する額が減っているが、

誤差の原因は。  
市長 ▼計画策定の2年間に、三位一体改革で予想を上回る交付税・臨時財政対策債の縮減、国庫補助金の一般財源化が行われたためだ。

平成16年度に国は、交付税・臨時財政対策債を大きく削ったが、前年度との差は13億円減だった。一番大きいのは地方債で、約38億5千万円の差がある。  
企画政策部長 ▼財政が非常に厳しいということが第一。  
新市建設計画の実施にあたっては新体制の中で見直し、慎重に合併特例債も使おうという基本的な考えだ。

地方債の借入限度額  
平成16年度に国は、交付税・臨時財政対策債を大きく削ったが、前年度との差は13億円減だった。一番大きいのは地方債で、約38億5千万円の差がある。  
企画政策部長 ▼財政が非常に厳しいということが第一。  
新市建設計画の実施にあたっては新体制の中で見直し、慎重に合併特例債も使おうという基本的な考えだ。

と、市の現在借入額とではどれほどの余裕があるか。  
総務部長 ▼決算でない正確でないが、17年度当初試算で公債比率20.2%、起債制限比率12.7%だ。20%に近づいているがまだ差はかなりある。  
地方交付税は合併後16年目には特別措置がなくなり一本算定となる。どのくらい減るのか。  
総務部長 ▼正確に言えないが、110億円が80億円くらいに減る見込みだ。  
金額にして30億円前後、割合では2割もしくは、3割程度になるかと思っている。

歳出の普通建設事業費では、建設計画では104億円、予算では310億円と大きく違うが。  
市長 ▼災害復旧で20数億円の事業を繰り越す。これがかぶせると相当の公共事業が確保されている姿だ。来年度以降もこれがベースになることはないと思う。



地域に力を呼びもどす市政を

### 一般質問

#### 公明党

代表 池部 皓三  
松本 聖司

#### 安心安全なまちづくりを

市長 ▼地域防犯力の向上をはかる

不審者情報が多い中で、子供達の安全、防犯についてどう考えるか。

市長 ▼家庭、地域、諸機関と連携して防犯力の向上を図りたい。

地域安心安全ステーション整備モデル事業、地域学校安全指導員、不審者情報配信メールの考えは。  
市長 ▼地域で防犯パトロール隊を準備中である。  
教育長 ▼スクールガード・リーダーについては検討したい。不審者情報は、5月末をめどに配信したい。  
子供たち自身の安全力向上に、CAPプログラムなどの講習はできないか。

地域安心安全ステーション整備モデル事業、地域学校安全指導員、不審者情報配信メールの考えは。  
市長 ▼地域で防犯パトロール隊を準備中である。  
教育長 ▼スクールガード・リーダーについては検討したい。不審者情報は、5月末をめどに配信したい。  
子供たち自身の安全力向上に、CAPプログラムなどの講習はできないか。

教育長 ▼検討する。  
林業振興は  
京都議定書が発効し、国民の森林に対する期待感も変化してきたが、面積の7割以上を森林原野が占める当市の現状と課題は。  
市長 ▼多面的な役割があり大変大事だが、現状は厳しい。整備、涵養に取り組む。  
資源の持続的利用を前提に、市民理解、行動を促す施策が必要と考えるか。

市長 ▼森林、里山の大切さを認識できる、場づくりを検討していきたい。  
有害鳥獣対策で、市民協働の施策の進行は。  
市長 ▼人と野生鳥獣との共生事業に取り組む。  
審議会の活性化を  
市民協働のまちづくりを進めるうえで、各種審議会のさらなる活性化が必要であり、事務局の問題意識の向上が必要と考えるか。



安心安全なまちづくりを

### 一般質問

#### 新政会

代表 石河良一郎  
池田 惠一  
井谷 實将  
川浪 義衛  
大野 重嘉  
早川 映介  
早川 信介  
松本 経一郎  
松本 芳吉

#### 京丹後市の交通網は

市長 ▼市民の足を確保する

生活交通路線バスの運行の維持等を図ることや、地域住民の福祉を確保するために、丹海バスに多額の補助金を拠出して

保するため、丹海バスに多額の補助金を拠出している。各診療所・各病院

をつなぐ路線の利用を市民は願っている。市内巡回バス、各地区の文化施設や、観光施設をつなぐ丹海バス利用についてどのように考えているのか。  
市長 ▼本当に有効に補助金が使われているのか、喜ばれて使用され、市民の足となっているのか、絶えず検証していかねばならない。どのような改善の方向があるのか、丹海バスの協力も得て、18年度に住民の方

に喜んでいただけるバス運行を目指していく。  
観光地のゴミの処理は  
ゴミ対策は観光環境面で、非常に重要である。「美しいふるさとづくり条例」をどのように活かしていくのか。  
生活環境部長 ▼条例は、新市に引継ぎ制定したものの、豊かな自然環境を観光に結びつけるうえでも、広く市民の皆様が条例の目的を理解していただき、ポイ捨て禁止など環

境美化啓発に努めたい。観光客の集客につながることを信じ、観光立市として全国に発信、がんばっていききたい。  
スイス村スキー場  
開始予定が1月15日、積雪があるのに開始されなかったこと、毎週火曜日は定休日設けるという極めて利用者不在の営業となっている。今後運営方法を検討するののか。  
市長 ▼大変重要な教育文

化・観光資源として位置付けながら、利活用していただけるよう考えていきたい。  
少しの心づかいで、美しいふるさとを!



少しの心づかいで、美しいふるさとを!



仲良く登校

**問** 市民参加、市民協働が求められるなか、市政を開き、透明な市政を進める情報共有の一つとして、2月に予算編成状況の開示が各区になされたが、公平・公正を担保する明確な査定基準と、市民全体への開示は。

**市長** 今年の反省を踏まえて、18年度編成は改善を考え、開示を広げる方向で段取りを考えていきたい。基準については、先進の鳥取県に習い、補正予算から改善ができたか検討したい。

**問** 情報開示に際し、公平性だけでなく透明性を高めるために、先進自治

**市長** 政治倫理は条例があるなしに関わらず、求められるものだと思う。行政運営の透明化の観点からも、他市町の例を十分参考に検討していきたい。

**問** 学校間の学力格差

もの教育の実態に連関があるが、子ども達が意欲を持って、学校の雰囲気を変える環境づくりを重点に置きたい。

## 公正・公平・透明な市政を

市長 ▼ 行政運営の透明化を進めたい

**問** 丹後地域地場産業振興センター（アミティ）の業務と、丹後の魅力発信拠点整備事業は、中身が同じで重複しており無駄がある。どちらか一方ですべきだ。

**市長** 似ている部分もあるが、互いに連携を取りながら、無駄があれば無

**問** 丹後地域広域市町村圏事務組合は、時代的に役割を終えた組織だ。事業もこの組織で行うメリットがない。合併を機に解散して出資金約5億円

**市長** 本部体制を作ることも準備している。市をあげて推進に取り組みたい。

**問** きものサミット



「丹後ブランド発信業務の重複解消を」

## 重複業務の無駄や役割を終えた組織の整理を

市長 ▼ 業務の調整も行っ

**問** 丹後地域地場産業振興センター（アミティ）の業務と、丹後の魅力発信拠点整備事業は、中身が同じで重複しており無駄がある。どちらか一方ですべきだ。

**市長** 似ている部分もあるが、互いに連携を取りながら、無駄があれば無

**問** 市役所内のブロードバンド構想を進める体制について、情報システム課と商工振興課がしっかりと連携をとれる仕組みにすべきだ。

**市長** 本部体制を作ることも準備している。市をあげて推進に取り組みたい。

## 文化行政は

ない施策を行っていく必要がある。全国着物サミットにはどのような取り組みを取り組むのか。

**市長** 丹後文化事業団について、文化振興の拠点として、運営に市民の参加を取り入れたり、他の施設の管理運営も行うなどの、広域的な取り組みができないか。

**市長** 丹後文化事業団については、今後時間をかけて抜本的な見直しも含めて考えていく。



急がれる機構改革

## 財政改革の中で職員給与は見直すのか

市長 ▼ 他の自治体と比較しても必要と思う

**問** 財政改革の中で、職員給与の見直しも実施するのか。給与の見直しも必要だが、組織・事業等の見直しもなければ職員の理解が得られないのではないか。

**市長** 市の見直しも必要と思う。市民、職員の理解を得るためには並行して実施したい。今後の課題である。

**問** 補助金のあり方

**市長** 17年度予算の中で、ドラゴンカヌー大会のように半額になった事業

**市長** いろいろな角度からのアプローチがあると思う。昨年度の実績を踏まえ、個々に見直し積み上げていく。18年度には総額キヤップ方式も一つの選択肢かと思う。

**市長** フェスタ飛天の事業の中止についてチェックは、飲食に使われている

**市長** 17年度予算は6町合併の水ぶくれ体質を変えないまま、サウナで少し水を抜いたようなもの。基金も使い切っており、抜本的な組織改革、体質改善が必要だ。現状の課題と共に新しい市民局の姿を提起したい。本庁機能の分散と中途半端

**市長** 率直に反省し、風通しの良い仕組みを作る

**市長** 率直に反省し、風通しの良い仕組みを作る

**市長** 率直に反省し、風通しの良い仕組みを作る

**問** 17年度予算は6町合併の水ぶくれ体質を変えないまま、サウナで少し水を抜いたようなもの。基金も使い切っており、抜本的な組織改革、体質改善が必要だ。現状の課題と共に新しい市民局の姿を提起したい。本庁機能の分散と中途半端

**市長** 率直に反省し、風通しの良い仕組みを作る

**問** 市民局が非効率を生んでいないか。

**市長** 非効率な面をよりよくする方策を考えていく。

**市長** 市民局のスリム化と充実が矛盾しているのではないか。

**市長** ITの有効利用や、日常連携するべき部署をまとめるような組織再編などが必要だ。職務の改善・財政面の付加などで充実でき、職員と市民が一緒になって、活発な意見交換が進むことでも、市民局の活性化ができるのではないかと思っている。

**市長** 本庁と市民局の指揮・命令系統がはっきりしていないために、混乱と非効率、やらない言い訳ができていないのではないか。

**市長** 指揮系統はある

## 縦・横共に情報が共有されていないのでは

市長 ▼ 率直に反省し、風通しの良い仕組みを作る

**市長** 率直に反省し、風通しの良い仕組みを作る

**市長** 率直に反省し、風通しの良い仕組みを作る

**問** 17年度予算は6町合併の水ぶくれ体質を変えないまま、サウナで少し水を抜いたようなもの。基金も使い切っており、抜本的な組織改革、体質改善が必要だ。現状の課題と共に新しい市民局の姿を提起したい。本庁機能の分散と中途半端

**市長** 率直に反省し、風通しの良い仕組みを作る

**市長** 率直に反省し、風通しの良い仕組みを作る

**市長** 率直に反省し、風通しの良い仕組みを作る

**市長** 率直に反省し、風通しの良い仕組みを作る

**市長** 率直に反省し、風通しの良い仕組みを作る

**市長** 率直に反省し、風通しの良い仕組みを作る

**市長** 率直に反省し、風通しの良い仕組みを作る



エナジールーム（行財政改革推進室）の皆さん

### 京丹後市特栽米を問う

#### 市長 ▼ 特別栽培米 60 ha を新設

**問** 平成17年度から導入される特栽米の支援策に関する考えは。

**市長** ▼ 魚沼コシヒカリと同じランクの特Aに認定された丹後のコシヒカリを全国に発信していく。そのために、将来の売れる米作り対策として、先を見越した特色のある特

栽米生産枠を設けて独自施策に取り組む。

**問** 農業の担い手として認定農業者と集落営農組織を位置づけているが、新たな食糧・農業・農村基本計画は。

**市長** ▼ 京丹後市は多様な農家の方と、魅力ある農産物の宝庫であり、これ

らを大事にしながら地域の実態に合わせて柔軟な対応をしていく。

#### 災害復旧

**問** 農林・公共土木等の災害復旧事業は、第一優先として平成17年度ですべて完了するとされているが、いまだに、何も見えていない。

毎年のように言われる異常気象、また、23号のような規模の台風が、いつ来てもおかしくない。防災についての考え

は、**総務部長** ▼ 台風23号の教訓を踏まえて、地域防災計画の策定、久美浜町の河川の二カ所に冠水警報通報装置を設置する等対応している。

早い所から発注しており、17年度で終わるように努力している。

178号河梨峠の復旧は、カニシーズンまでには完了させたいとの思いである。

**市長** ▼ 全部の田が、田植えできるような最大の努力をする。

**建設部長** ▼ 市の土木災害、河川のしゅんせつ等



落ちたままの島大橋



KTR沿いに計画の国道バイパス整備促進を！（網野町木津地内）

### KTRの利用促進は

#### 市長 ▼ 鋭意努力する

**問** 高規格道路等の幹線道が整備される中で、KTRの存続そのものを危ぶむ、まことしやかな無責任情報も風聞する。

かつての存続運動の原点に立ち返り、地元や自治体から盛り上げる利用促進が必要ではないか。

**市長** ▼ いろいろな声を聞

かせていただき、利用の活性化のあり方を検討していく必要がある。取締役会で利用促進のための検討会も計画している。

**問** 京丹後市誕生を機に、例えば、峰山駅を京丹後市駅に、神野駅を小天橋駅にするというような駅名変更問題も利用促進

#### 刑務所誘致

**問** 年間10億円近い経済効果が期待され、風紀・治安上も問題なしとされる刑務所を、本市に誘致すべく調査・研究してはどうか。

**市長** ▼ 価値観・哲学のちかたを整理し、認識を

共有することが必要だ。提案を興味深く受けとめている。

#### 平田・木津間のバイパス整備(国道178号)

**問** 計画と進捗状況は。

**建設部長** ▼ 府の事業として、15年度から鋭意取り組んでもらっている。延長約3キロ、幅員10.5メートル、事業費約15億円と聞いている。久美浜側では用地買収の完了箇所から一部工事に着手されている。

上り山地区は、土地改良事業区域の用地確保が重要であると認識しており、市としても問題解決に努力していきたい。

### 一般質問

## 日本共産党

代表 森 勝  
平林智江美  
松本 成溪

### 男女平等、女性の地位向上は

#### 市長 ▼ 男女共同参画の推進を図る

**問** 個人の尊厳と、法の下の平等をうたった日本国憲法ができてから半

世紀たつが、女性の権利と地位向上については、まだまだ不十分である。

内閣府の調査によると男女が平等と答えた割合は「家庭生活39.9%」など多くが平等だとは思っていない。安心して子育てができ、老後も安心な市にするため、真の男女平等が必要であるがいかかか。

**市長** ▼ 市の調査でも、特に家庭生活において男性がより優遇されている。いろんな分野で男女共同参画の推進を図っていく。

**問** 市行政において、女

性の目線にたった判断、生活に根ざした豊かな発想など、女性管理職の登用が必要であるが。

**市長** ▼ 4月、7月の人事異動で検討していきたい。

**問** 性別を理由にした暴力的行為、セクハラなどの被害者の多くは女性である。セクハラで退職せざるを得ないこともある。同じ女性として絶対許せない。市長の見解を聞く。

**市長** ▼ 決してあつてはな

らない。「駆け込み寺」の設置など、安心安全の町づくりを進める。

**ごみ減量CO2の削減を**

**問** 峰山クリーンセンターが稼働して3年、ごみ減量は進むどころか増え続けている。

京都議定書の発効でよりいっそうの削減目標が求められているが。

**市長** ▼ 平成



男も女も「自立」がキーワード

11年から10年間で10%減の計画である。分別の徹底、ごみ処理の費用を明らかにして、意識を高める。

市民局の権限強化を



### 行政として自治会(区)をもっと重視すべきだ

#### 市長 ▼ パートナーとして支えていきたい

**問** 全市民をくまなく組織している自治会は、市政の推進に重要な役割を果たしており、本来市が負担すべき、またやるべき(外灯・寄付金集め等)費用と労力の肩代わりもしている。介入は許されないが地域交付金増額等もっと援助すべき

だ。

**市長** ▼ 自治会は市民生活の営みのうえで、ある意味で市政以上に大切な組織だ。交付金は自治会活動を支える思いで出している。

**問** 市長は市民との協働を強調しているが、本庁機能の強化、市民局のス

リム化は市民の声を反映させるといふ点で逆行する。市民局の仕事こそが、市民・自治会との接点だ。市民局にもっと権限を与え、強化を。

**市長** ▼ 本庁・市民局とも、自治会との連携・協働の機能を高めたい。

**問** 地域社会の中で子供を育てるといふ教育方針の具体性が弱い。この点での自治会との関係の位置づけは。

**教育長** ▼ 子供のまわりは危険な状況がある。自治

会の力を借りたい。地域コミュニティをぜひ活かして欲しい。

**問** 市民との協働を進めるうえで、職員が専門性を生かして、地域住民(自治会)と共に活動することが大事だ。地域住民の利益に奉仕するという立場でもっと外に出るべきだ。

職員の自治会担当も決

め、住民の声を聞き市政に反映すべきだ。

**市長** ▼ 職員が、市民の中に入って市政に反映する

ことは大切だ。今後、自治会の声をもっと聞くという機会をつくり、もっと自治会を重視したい。



学校における危機管理は

問 ゆとり教育により生きたる力を育てようと、学習内容の3割削減や学校週5日制が、学力低下を招いたとして、教育の見直し論が叫ばれているが、

問 3年間のゆとり教育が、今学力低下となつて現れたとは思えない部分もある。本市の学力は京都府下平均レベルにある。

問 全国的に校外で深刻な事件が発生しているがその危機管理と、少子化が進む中での教育施設の将来構想について問

問 JA合併と農政は決定したが、営農指導や産地育成など、危惧する声は強い。新たな行政施策は考えられないか。

### 直面する教育問題とその対応について

問 全国的に校外で深刻な事件が発生しているがその危機管理と、少子化が進む中での教育施設の将来構想について問

問 併のメリットを最大限発揮されるものと期待している。

### 地震・津波の防災対策は

市長 ▼想定訓練を実施する

問 昨年は数多くの台風の上陸や中越地震、スマトラ沖の大津波と国の内

問 「タジマタムラソウ」「トウテイラン」は、い

問 京丹後市となり、昨年は、京都府民総体で総合8位に入賞することができた。

問 若者定住促進には、市内に企業立地が重要である。企業誘致の足がかりをつくるために、職員による企業訪問が取り組めないか。



想定訓練「備えあれば憂いなし」

### 一般質問

#### 輝友会

代表 大下倉禎介 浅田武夫 今度弘 奥野重治 川村博一 小牧耕一 高山西充 松本行幸

の諺にもあるように、来年、丹後震災の80回忌を迎えるが、学校・保育所等を含めた全市的な地震・津波の想定訓練ができ

馬地域だけに自生する、世界でも珍しい草花であり、天然記念物として指定し、保護することができないか。

ツのまち・京丹後市」とするために、スポーツ振興課が設置できないか。

より一層の努力をしていきたい。

### 企業誘致は

### スポーツ振興は

### 特定植物の保護

市長 ▼防災対策はたいへん重要な課題であり、平成17年度に全市的規模の想定訓練を実施したいと考えている。

市長 ▼今後、府と協議しながら、天然記念物の可能性も含めて保護対策を研究していきたい。

市長 ▼企業との関係を密にするには、市として



「京丹後市」の名前を全国に（例えば市内標識全てに）

### 教育現場での、一定の共通理解・連携が必要では

市長 ▼教育として小・中・高の連携は非常に重要である

問 学校教育のあり方ではなく、子供たちを取り巻く環境に、重大な課題があるのではないかと

問 や、家庭での子供に対する適正な関わり方が、できなくなっているのではないかと

問 京丹後市の農水産物のブランド化も含め「京丹後市」の名前をブランド化するべきだと思

問 財政が厳しい中で、実際にどのようなまちづくりの施策を進めて行くのか。

問 予算執行に当たっての市民に対する説明責任は、

### 一般質問

#### 丹友クラブ

代表 谷口正博 岡田修久 原久亨 森口亨

### どうする原発問題

市長 ▼地元の振興計画をまとめ、結論を出す

問 重要案件だが具体的進行

問 立地制度の財政効果

問 「なじまない」という市長の思いは、

問 地域や関係者などの意見は聞いたのか。

問 原発問題の今後は、



自然環境のすばらしい旭・蒲井地区

市長 ▼旧町の交付金が23年間で約4億円。企業新増設の補助金も適用があった。

市長 ▼まず、旭・蒲井地区の声を聞き始めたところである。この地区を中心とした具体的な地域振興計画を17年度中に策定したい。

市長 ▼推進・反対どちらの立場も真剣に地域振興を図りたいという思いの表れで、この思いを真摯に受け止め前進されなければならぬ。

と思うが、市をあげて環境に取り組むという大きな方針の中で、いろいろな意見を聞いて決めていきたい。

# 2007年問題の認識は

## 市長▼経済・社会・福祉等に影響がでる

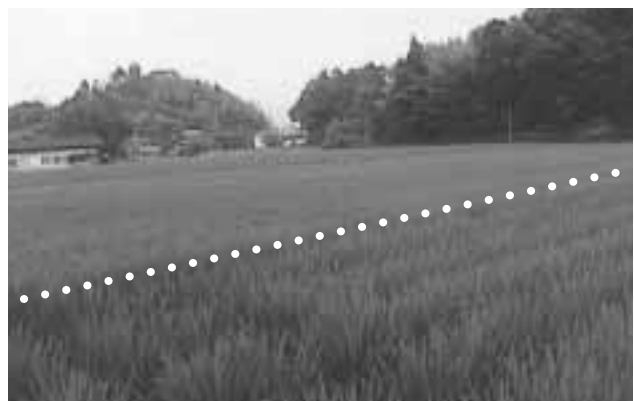
**問** 2007年頃から、「団塊の世代」の方々が、順次60歳の定年退職を迎えることになるが、京丹後市全体、市職員、市民税納税者等の人口構成ピラミッドと、今後予想される問題点や対応策をどのように考えるのか。

**市長**▼市も全国的な統計結果と同様な傾向にあり、団塊の世代あたりの人口が大きく膨れている。この方々の退職によって、税収減や雇用状況に大きな変化が生ずると思われる。市としては、これらをビジネスチャンスとして雇用創出やボランティアの活用、シニア

能力活用などプラス発想的に取り組みたい。**問** 税収アップやシニア能力活用のために、都市部の団塊の世代をU・Iターンで本市へ転入させること「ふるさと回帰大作戦」を取り組んでほしい。**市長**▼都市部から本市出身者を含めてU・Iターン等の転居を促進する取り組みは、市にとってもプラスになると思う。2007年頃を目標に、所管を決めて「ふるさと回帰大作

戦」を取り組みたい。**米づくり(生産調整)特区は農家の智慧で****問** 農家は、様々な智慧を出して農業経営を行っている。だから、生産調整をはじめ米政策に関して、もっと農家の智慧を反映させて政策を作るべきだ。**市長**▼同感である。農家と協働し、魅力ある農業、売れる産品作りを目指して頑張りたい。

**市長**▼同感である。農家と協働し、魅力ある農業、売れる産品作りを目指して頑張りたい。



疎植によるこだわり米づくりも農家の智慧！(手前が疎植栽培)

# 任期は4年間

## 合併効果を速やかに

## 市長▼真剣に努力したい

**問** 市民はこの4年間に何を期待していると思うか。

**市長**▼いろいろなこと、例えば市の一体感等、数えきれないほどと思う。**問** 本来予算はゼロペー

**市長**▼いろいろなこと、例えば市の一体感等、数えきれないほどと思う。**問** 本来予算はゼロペー

**市長**▼気持ちとしてはゼロベースから取り組んだ。不十分だと思うが足りない分は来年に向けてする。**問** 地区要望開示については財源なしの復活折衝か、また、要望は声の大

**市長**▼必要や状況に応じて検討する。**問** 老朽化した市営住宅

**市長**▼必要や状況に応じて検討する。**問** 老朽化した市営住宅



将来展望が期待される市営住宅

# 福田川・新庄川の早期改修を

## 市長▼府に強く働きかけていきたい

**問** 福田川ダム事業が、中止になった。これに要する期間と経費が要らなくなった分、それだけ早く福田川・新庄川の改修が行われるのか。

**市長**▼引き続き鋭意努力するということだが、一刻も早く整備されるように、絶えず府に対して強く

**問** 大雨の時に、ダムが水を調節する働きがなくなるので、それを補うための計画変更がされているのか。**建設部長**▼現計画のまま

**市長**▼主な原因は、川からあふれる水によると伺っている。河川改修の進み具合を見ながら検討していきたいと考えている。**問** 離湖の水質浄化につ

**市長**▼主な原因は、川からあふれる水によると伺っている。河川改修の進み具合を見ながら検討していきたいと考えている。**問** 離湖の水質浄化につ



早期改修が望まれる福田川

# 出機の工賃は

## 最低賃金よりも安い

## 市長▼何らかの対策が必要

**問** 電気料金など全経費を含んだ出機の下請工賃は、京都府の最低賃金1時間678円よりもかなり低い。これでは、子育てや市税等公共料金負担も危うい。ましてや費用のかかる下水道の加入など考えられない。現場で実際に働き、支

**市長**▼現状の厳しさは認識している。これまでのように、言葉が空回りにならないよう関係者の声を聞き、価値・魅力ある産業として育てるための実効ある対策や施策を行

**市長**▼現状の厳しさは認識している。これまでのように、言葉が空回りにならないよう関係者の声を聞き、価値・魅力ある産業として育てるための実効ある対策や施策を行

**市長**▼現状の厳しさは認識している。これまでのように、言葉が空回りにならないよう関係者の声を聞き、価値・魅力ある産業として育てるための実効ある対策や施策を行

**市長**▼現状の厳しさは認識している。これまでのように、言葉が空回りにならないよう関係者の声を聞き、価値・魅力ある産業として育てるための実効ある対策や施策を行

みんなでがんばる! 私もがんばる!  
息吹  
リーダー訪問

結成30周年の網野町少年少女合唱団  
〈グリーンクワイア〉



京都こども合唱祭出演のグリーンクワイア(京都会館)

「美しい心を歌い、優しい人になる」を目標に、グリーンズの制服で30年間も歌い継がれている合唱団。

恒例の京都こども合唱祭、府下交歓会、イベントや福祉施設の訪問演奏など、町のかわりらしい宝物として活躍。

中でも、京都こども合唱祭は、池部茂左衛門団長(69)の提案で、国際児童年の第1回から連続25回出演。丹後

にちなんだ歌も披露し郷土の紹介にも一役。合唱団の生みの親、育ての親である池部団長は、「今日まで常時5人以上の指導スタッフに恵まれ、250人の卒団生を送ることができ、感謝しています。今年も結成30周年記念として、卒団生のテノール歌手松本晃らのリサイタルを」と意気込んでおられます。(現団員数29人)

市議会に望む!!  
市民の声



一般質問を傍聴して  
積極的な質問や  
当を得た答弁

12月定例議会の一般質問を3日間傍聴させていただきました。

会派別に積極的な質問が行われ、合併直前まで旧町議会議員のひとりとして微力を傾注し

てきた私にとり、この傍聴は交錯するものがあり、熱い思いでした。

質問議員はそれぞれによく勉強され、21世紀初頭にふさわしい、元氣な声、語句が並び、

弥栄町鳥取 山副孝雄(63)

対して市長や担当部長の当を得た答弁で、すがすがしい傍聴席のひとこまでした。

すばらしい京丹後市を目指して、昨年の「災」を本年は、平成の年号にあやかっ「平」の漢字にしたいものです。市民の代表として初心を忘れず、精進していただきます。がんばって…。

あ  
と  
が  
き



鮮やかな新緑、まぶしい陽光、春はすべての生命が蘇生し躍動する季節です。

平成17年度は、将来への布石を決める大事な行・財政改革元年と位置付けられ、超緊縮型予算に激論の議会でした。平成18年度もさらなるスリム化が必要です。

改革には、まず、財政の現状把握と説明が必要であり、何よりも市民のみなさまの理解と満足度を高めること

議会広報編集委員会

- 委員長 池部 皓三
- 副委員長 平林 智江美
- 委員 松本 信之
- 井谷 實夫
- 中西 敏行
- 池田 惠一
- 原 久
- 松本 経一

